

主な内容 ページ

新年のごあいさつ 2

阿久比町長と阿久比町議会議長から新年のごあいさつ。

2008年を振り返る 4

2008年は町制施行55周年の記念の年でした。1年間を振り返ります。

20歳になって思うこと 6

成人式の準備を進める若者に、今考えること、町に望むことなどを聞きました。

あぐいぶらり旅 9

草木小学校周辺をぶらり。子どもたちに案内された学校自慢の“くすじいさん”と“クサギのウサギ”。2009年もぶらり歩きます。



a public relations magazine
AGUI

広報



阿久比町
マスコットキャラクター
アグピー

2009年
1月
1日号
毎月1日・15日発行

謹賀新年



“ 一步一步前へ ”

2009年の干支は丑。知多半島は乳牛を育てる酪農が盛んです。阿久比町でも13軒の酪農家が約1,000頭の乳牛を育て、毎日牛乳を搾っています。生産者は「2009年の主役は牛たちです。元気な牛たちと、安全で安心して飲める牛乳を生産していきます」と丑年の抱負を話していました。

新年のごあいさつ

瑞慶

後ニヒ



阿久比町長 伊内啓二

新年明けましておめでとございます。

皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお迎えになられたことと思います。皆さまのご清祥をお慶び申し上げますとともに、ますますのご多幸をお祈り申し上げます。

また、日ごろの阿久比町政に対し、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

町制五十五周年

昨年を振り返ってみますと、一月一日に、阿久比町制五十五周年を迎えた記念すべき日から始まりました。周年事業としては、町勢要覧の作成、小学生のシンガポールへの海外派遣、田んぼアート、健康増進の拠点とな

るトレーニング室の移設充実、オアシスタの新調、情報発信のための電光掲示板設置、菊花咲き誇る中での記念式典、町の将来を担う子どもたちによる子ども議会など、各種イベントを行いました。

町民体育祭レクリエーション大会では、阿久比町商工会青年部の呼び掛けで、五十五周年記念人文字アートを企画していただき、全地区住民参加で周年を祝っていただけたと感動しました。

私たちは周年の節目を迎えた時に、先人の方々のこれまでのご苦労と、本町に寄せる情熱を思わずにはいられません。いつの時代にも、その時に抱える問題はあったでしょう。その都度、英知を集めて苦難を

乗り越えて、今の阿久比町を築き上げてくださいましたことに感謝いたします。

子育て支援

調和のある住み良い町にするために、町民一人ひとり協力し合い、子どもたちを立派に育て、次の世代に託していかねばなりません。子どもたちの健やかな成長を願い、幼保小中一貫教育プロジェクトの下で子どもの教育に力を入れています。

スポーツ村に開設した「子ども総合支援センター」は〇歳児から中学三年生までの子育て・教育の支援の場として保護者の相談に応じています。利用者は町内だけでなく町外にまで及んでいます。開所場所をスポーツ村内にしたことで多くの利点が生まれました。緑の多い環境の中で親子で一緒に過ごせ、スポーツ村を使用される方も増えました。村内は明るさと活気に満ちています。

努力の成果

年末に行われた愛知県市町村対抗駅伝競走大会で阿久比町は四位入賞を果たしました。上位入賞も喜びですが、もう一つの賞「モリコ口賞」を受賞したことは大変誇らしく感じています。前年度と比べ順位が一番多く上がった町にただける賞です。十五位から四位へと大躍進しました。この快挙は、日が暮れたスポーツ村のグラウンドを走って練習を重ねた選手皆さんの努力のたまものです。阿久比の名を高らかに掲げてくれた選手の方々に心から拍手を贈りま

す。

今年の動向

今年是不景気風の吹く厳しい年となりそうです。町の企業も収益悪化は免れず、町の税収も落ち込むものと推測しますので、今後も経費削減に努めてまいります。町財政への影響ですが、法人町民税の占める割合が他の市町に比べ高くないことや、これまで健全財政を心掛けてきましたので、小学生の医療費無料など住民サービスを低下させることなく、町政を行っていかれると思えます。まちづくり

まちづくりは、県道拡幅、歩道設置、信号機の取り付けなど交通安全対策を進めています。下水やそれに伴う上水管の敷設替えなども計画通りに進行しています。住宅開発も順調で、名鉄開発区域の名称も「陽なたの丘」と決まりました。町民の悲願であった名鉄阿久比駅に特急が止まり、まちの利便性がますます高まってきました。

共に生きるまち阿久比町を目指して 来年、愛知県で生物多様性条約第十回締約国会議「COP10」が行われます。阿久比町は、ホタルをはじめ多くの生物が生息できる自然環境を備え、歴史、文化、都市近郊の利便性を併せ持ったまちです。共に生きるまち阿久比町」の建設に向けて、「安全で安心して暮らせる安定したバランスの良い住みよいまちづくり」に邁進いたしますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとござい
ます。
夢を描き希望に満ちた新しい年を
迎え、阿久比町民皆様のご多幸、
ご健勝と本年ますます飛躍の年とな
りますよう、心からお祈り申し上げ
ます。皆様におかれましては、日ご
ろより町政、議会に対する温かいこ
理解と、絶大なるご協力に深く感謝
申し上げます。

昨年一年を振り返ってみますと、
愛知県では、またもや交通死亡事故
が多発するという、悲しい事態とな
りました。しかし、阿久比町では一
昨年に引き続き、町民の皆様の努力
のおかげで、交通死亡事故ゼロとい
う大変喜ばしい年でありました。
青パトを、町制施行五十五周年の



水魚之交

阿久比町議会議長 竹内松彦

記念として企業から寄贈していただ
きました。まちの安全・安心のため
地域の防犯パトロールの応援隊とし
て、毎日町内をパトロールしていま
す。安全は、自ら努力し作りあげる
ものであり、人任せではできないも
のであると考えます。交通死亡事故
ゼロの記録を伸ばし、犯罪のないま
ちを目指しましょう。どうぞ今年も
昨年にも増して、町民の皆様のご協
力を賜りますようお願い申し上げま
す。

昨年は、原油価格高騰の波による
石油などの値上げで、農業、漁業、
運送業や自動車通勤の方々には大変
な年でした。また、リーマンブラザー
ズの破綻により、米国から全世界に
広がりを見せた金融不安、株安、倒

産、そして円高と日本中が不況に落
ち込みました。それに追い討ちをか
けるように、期間労働者の解雇、派
遣労働者の期間前解約、そして学生
の就職内定取り消しなど、先行き不
安な世の中になってしまいました。
国政においては、景気回復のための
諸施策が講じられているところで
すが、一刻も早い景気回復を望みたい
ところであります。

わがまち、阿久比町におきまして
も、大変厳しい財政運営を余儀なく
されています。小学校、中学校、幼
稚園、保育園の子どもたちを守るに
は、安全・安心のために耐震工事を
進めなければなりません。アクセス
道路、生活道路の充実に向けた工事
も進めなければなりません。そのた
めには、自主財源の確保が必要不可
欠であります。土地の整備と有効活
用、そして企業誘致を積極的に進め
てまいります。

名鉄阿久比駅に特急電車が常時停
車するようになりました。この特急
停車が阿久比町の発展の源として、
開発すべき地区は大いに開発をし、
自然を残すべき地区は、自然を大切
に保存し続け、人が人として安全で、
安心して暮らせる住み良いまちづく
りのために、努力してまいります。

防災につきましては、いつ起きて
もおかしくない「東海・東南海地震」
に備え、各行政区で防災訓練の実施
をぜひ行っていただきたいと思いま
す。行政も議会も大いに応援させて
いただきます。「向こう三軒両隣」力

を合わせ、互いに助け合える力を養
い、被害を最小限にとどめるため
も防災訓練などを通して一緒に考え
ていきましょう。

魚と水のような関係。親密で離れ
がたいという例えで使われる「水魚
之交」を今年の念頭の言葉に書かせ
ていただきました。町民の皆様と、
行政、議会が一体となり、手を取り
合い、信頼し合ってこそ、良いまち
づくりができ、町民の皆様の安全・
安心が築き上げられるものだと考え
ます。

阿久比町の自立を目指したまちづ
くりと、町民皆様様の更なる躍進を
ご祈念申し上げます。残された任期はわ
ずかとなりましたが、竹内町政と共
に全身全霊で取り組んで参りますこ
とをお約束して、年頭のごあいさつ
といたします。



ちのニュース

一年間を振り返る



田んぼアート
8月中旬



千羽鶴を広島へ
8月6日



町制55周年記念式典
11月1日



人文字で55周年を祝う
10月12日



記念要覧全戸配布
12月1日



盛大に菊花展
10月28日～11月2日

8月

- 2日 ふれあいの森で親子ふれあい野外映画会
- 5日 阿中1年生「広島平和体験事業」に参加。町民が平和への祈りを込めて折った鶴を千羽鶴にして広島平和記念公園へ届ける（～6日）
- 14日 阿中2年生「海外家庭生活体験事業」に参加（～23日ニュージーランド）
- 15日 町制55周年記念事業「田んぼアート」の“アゲハチョウ”が見ごろを迎える
- 16日 あぐいふれあい盆踊りの夕べ
- 24日 阿久比町防災訓練

9月

- 23日 阿久比谷虫供養（卯之山地区）
- 28日 第31回阿久比町消防団消防操法大会

10月

- 1日 町制55周年記念事業「電光掲示板」を役場庁舎東側壁面に設置
- 1日 町制55周年記念事業スポーツ村トレーニング室新装オープン
- 1日 ダイヤモンド婚者・金婚者お祝いの会
- 4日 ふれあいハイク
- 12日 第60回町民体育祭レクリエーション大会
- 12日 町制55周年を人文字で祝う
- 14日 親子ふれあい読書キャンペーン（～11月8日）
- 19日 ゴミゼロ運動
- 19日 第28回障害者大運動会
- 25日 町制55周年記念事業第23回町民講座（坂東英二さん）
- 28日 町制55周年記念事業第29回阿久比町みんなの菊花展（～11月2日）
- 30日 教育週間に町内すべての幼稚園、保育園、小学校、中学校を一斉公開

11月

- 1日 町制55周年記念式典
- 1日 第57回文化祭（～2日）
- 1日 花半島事業「フラワーフェスティバル in 阿久比」（～2日）
- 1日 第19回読書感想画・文コンクール表彰式
- 2日 第21回健康まつり
- 15日 町制55周年記念事業第31回産業まつり（～16日）
- 18日 幼保小中高一斉あいさつ運動（～21日）

12月

- 1日 町制55周年記念要覧を全戸配布
- 6日 愛知万博メモリアル第3回愛知県市町村対抗駅伝競走大会阿久比チーム第4位
モリコロ賞1位
- 8日 人権教育推進・啓発活性化事業講演会（桂文福さん）
- 27日 名鉄阿久比駅が「特急」停車駅に

町制55周年 記念の年

2008年ま

1月

- 5日 第13回書初め大会
- 6日 第22回凧あげ大会
- 6日 消防出初め式
- 14日 成人式
- 27日 第30回健康づくりマラソン大会

2月

- 26日 町内4小学校の児童が2分の1成人式

3月

- 1日 阿久比町障害者計画を策定
- 4日 宮津特定土地区画整理地区内に「いたちだ公園」完成
- 8日 スポーツ村で第12回阿久比近郊リレーカーニバル
- 9日 町消防団観閲式
- 23日 総合型地域スポーツクラブ「アクティブあぐい」設立総会開催

4月

- 1日 スポーツ村に子ども総合支援センターオープン
- 1日 後期高齢者医療制度、特定健診・特定保健指導制度がスタート
- 6日 町消防団入退団式
- 29日 春だ！れんげだ！農業まつり（第15回農業まつり）

5月

- 17日 生涯学習フェスティバル2008（第36回文協まつり）（～18日）
- 21日 スポーツ村で町小学校陸上競技大会

6月

- 1日 梅まつり
- 4日 花かつみ園一般公開（～18日）
- 16日 町制55周年記念事業「田んぼアート・あぐい蝶成55」の田植え
- 19日 第20回ほたるのサミット下関に参加（～20日）
- 20日 ホタル観察会（～21日）
- 24日 阿久比町安全安心町民大会
- 25日 ホタル生息分布調査（～7月4日）

7月

- 1日 まちづくり懇談会（～7月18日 町内9カ所）
- 1日 新子ども医療制度スタート（医療費自己負担小学校卒業まで通院も無料に）
- 6日 社会を明るくする運動大会・青少年健全育成推進大会
- 6日 町制55周年記念事業でオアシスタを新調
- 12日 阿久比町消防団が第53回愛知県消防操法大会「小型ポンプ操法の部」で悲願の初優勝
- 12日 町立図書館で「お楽しみ会」
- 28日 町制55周年記念事業で小学生10人をシンガポールへ派遣（～8月2日）



第22回凧あげ大会

1月6日



2分の1成人式

2月26日



子ども総合支援センターオープン

4月1日



オアシスタ新調

7月6日



消防団県大会で優勝

7月12日



小学生10人をシンガポールへ派遣

7月28日～8月2日

～まちの話題～

20歳の若者に聞く

町内で二百五十四人の皆さんが成人式（一月十二日）を迎えます。新成人は式を自分たちの手で作り上げようと、十一月から実行委員会を立ち上げ、九人のメンバーで式典の打ち合わせやアトラクションの準備を進めています。準備の合間に、成人を迎えて思うことや考えることを聞きました。



新成人の集い実行委員

二十歳の実感は。「自由が増えた反面、責任感も増えました。親がうるさく言わなくなつた分、自分に責任がかかってくるので大変です」。「まだ実感がありません。勉強中です（笑）」

「仕事を始めて、お金が自由に使えるようになりました。将来のために蓄えもしています」

社会に対して。

「いろいろなものが崩れ始めたと思う。特に教育や経済がおかしい。学生なので社会に出る前に多くのことを学び、何か解決策を見つけないと」

どんな大人になりたいか。

「自分自身を磨き、誰からも愛される女性になりたい。素敵な恋もしてみたい」

「教師志望です。子どもの将来を見据えられるような、広い心を持った先生になりたい」

「ズバツと社会を切れるような、ジャーナリストにあこがれています。自分の気持ちを正直に伝えられるような大人を目指します」

「自分の『おかあさん』のような親になりたい。おかあさん今まであ

当日に向けての意気込み

新成人の集い実行委員長

結城輝夫さん



「心を取り戻すのが、集いの目的です。思い残さず、仲間と話し合いたいです」

りがとう。そしてこれからもよろしくね」

阿久比町について。

「小さな町でも頑張っていると思う。町民を巻き込むような参加型のイベントをもっと企画したらおもしろいと思う」

「老人などを一人ぼっちにしてはいけない。地域とのつながりを深めることが必要。地域の行事にも積極的に参加したい。町もその支援を行ってほしい」

「阿久比駅に特急が止まるようになるのでありがたい。自然も多く、名古屋にもすぐ行けるし、とても便利で住みやすい」

成人式の対象者は一九八八（昭和六十三）年四月二日から一九八九（平成元）年四月一日までに生まれた皆さんです。この年の一月七日に昭和天皇が崩御され、元号が「平成」へと移り変わりました。



準備を進めるメンバー

新成人は小学校卒業時に「二十歳になったらみんなで開こう」と「将来の夢」を書いた手紙をタイムカプセルに納めました。実行委員がプロデュースする「新成人の集い」で、この「手紙」の披露や、恩師からのビデオレターを自分たちで編集するなど例年になく新しい企画を用意していると聞きました。

小学校時代からの「夢」がなかった人。その途中で「夢」を追いかけたい人。まったく違った「夢」に向かい頑張っている人もいます。平成の時代とともに歩んできた若者は「成人式」という節目の儀式で、大人への一歩を踏み出します。

「明日を見つめる」実行委員たちの輝いた瞳がとても印象的でした。



障害者や高齢者の気持ちになって

12月2日、阿久比中学校で福祉実践教室が開かれました。参加したのは3年生235人。町社会福祉協議会が用意した7つの教室に分かれて、車いすや福祉施設ボランティアなどを体験しました。

車いすを体験した生徒たちは「障害物があると車いすは前に進まないことがよく分かった。まずは声を掛けることから始めたい」と感想を話していました。



菊の栽培技術を競う

12月3日、電照菊を栽培する農家でつくる阿久比花き組合主催で「電照菊ほ場共進会」が開かれました。

町内17カ所のほ場を回り、知多農林水産事務所農業改良普及課やあいち知多農協などの職員が花の付き具合や育成状況などを審査しました。主な受賞者は次の通りです。(敬称略)
愛知県知事賞 田中快計 阿久比町長賞 竹内誠敏
阿久比町議会議長賞 若子和義
阿久比町農業委員会長賞 水谷悟



桂文福さん人権落語を披露

12月7日、中央公民館本館で人権教育推進・人権啓発活性化事業講演会が開かれました。

講師に落語家の桂文福さんを迎え、笑いの中に真剣な話しも交えて講演が行われました。

「真の笑いは平等にみんなで一緒に笑えることだ」と話を結びました。

あなたは写っていませんか。もし写っていれば、写真をおわけしますので連絡ください。

オアシススケッチ



駅伝大会で交流を深める

町スポーツ少年団交流大会が12月7日、阿久比スポーツ村で開かれ、スポーツ少年団に所属する8団体が駅伝を通じて交流を深めました。大会結果は次の通りです。

高学年の部	優勝	A・F・C AGUI A
	準優勝	阿東パワーズ A
	第3位	草木レインボー A
低学年の部	優勝	A・F・C AGUI E
	準優勝	A・F・C AGUI B
	第3位	英比ジュニアーズ



認知症を学ぶ

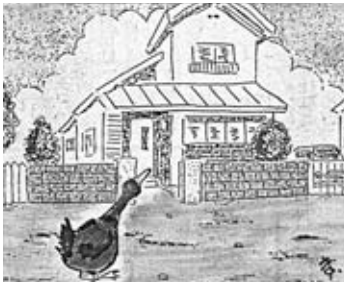
町地域包括支援センター主催で「認知症サポーター養成講座」が12月3日、中央公民館本館で開かれました。

認知症を知り、地域で支え合うサポーターを養成するための講座で、125人の参加者は実際に認知症の家族を介護する体験報告などを聴き、認知症について理解を深めました。

講座の最後には、「認知症を支えるのは家族であり、地域であること」を確認し、認知症サポーターの証「オレンジリング」が参加者全員に配られました。

しょうがつ ちんきく
正月の珍客

みんなの童話



「おうい、変なカモが来てるぞ！」

玄関で父さんの声。こたつにもぐりこんでいた圭太（ケータ）はあわててとび出した。

「大池のカモじゃないか？」

「そうだよ、大池のクータだ」

「クータ……？」

圭太はクータを見つめたまま声が出なかった。

圭太とクータの出会いは一カ月前にさかのぼる。

学校の帰り大池のほとりを通った。木々の紅葉もすっかり色あせたというのに、あちこちで大人たちがつり糸をたれ、水辺の近くでは

4、5羽の水鳥が泳いでいた。

おや……？ 中に一羽、見かけないまっ黒なカモがいた。泳ぐでもなく、ただ頭を上げてじーっと圭太を見ている。

なんだあ、おれに用事でもあるのか……と圭太はにらみ返したが、それにしてもいつ、どこからやって来たのかと首をかしげた。

大池は、圭太の家から100メートルほど西にある池で、カモやアヒルが20羽ほど住みついているが、こんな黒いカモは今まで見たこともなかった。北の国からやって来たはぐれ鳥かな、そう思った。

「ふうんそうか、初対面だであいさつしてるのか。それじゃ返礼だ」カパンに給食の残パンがあった、半分ちぎって投げてやった。

ところが横にいたカモがすばやくうばい取って水にもぐった。

「おい、しっかりとれよ！」
「おーい、圭太は残りの半

分を投げてやった。

ところがだめだ。くわえたパンまで取られてしまった。

「アッホー、うばい返せえ！」

でもとびかかっていく元気も勇氣もなさそうだ。見ていて腹が立った。

「あれはいじめだな」

つりをしていたじいさんが言った。

「いじめ……？ なぜ、どうしていじめるなあ」

「よそ者の、黒い鳥だから」

圭太の胸に、じいさんの言葉がグサツとささった。

よそ者だからいじめられる、黒い鳥だから仲間はずれにされる……。そんなことってあるかよ！ 圭太は何かやりきれない気持ちになった。

夕日が照り始めた池に、仲間からはなれた黒いカモが、一羽だけぼつんと、同じ場所と同じくこつで浮いていた。

次の日から、圭太は毎日のように大池に行った。黒カモが気になったからだ。

一週間ほど過ぎたころから黒カ

モは池から上がり、えさをやる圭太のそばに近づくようになったが、ほかのカモたちといっしょに泳いでいるすがたは見られなかった。

十日、二十日過ぎてても、黒カモは仲間を離れてひとりぼっちだった。「よし、今日からおれの仲間だ。おれがクータだでおまえはクータだ」と、名前をつけた。

「いいが、もうすぐ正月だ。遊びに来い、ごちそうしてやるぞ」

そう言って別れたのは、冬休みに入って三日ほどたった日だった。

まさかクータが正月早々来るなどとは、圭太は夢にも思わなかった。言ったことは確かだが、言葉も家も知るはずもないカモがやって来た。

よほど友達がほしかったんだな、それにしても……。庭石の前にはたずんでいる黒カモが、圭太にはかけがえのない友達に思えた。

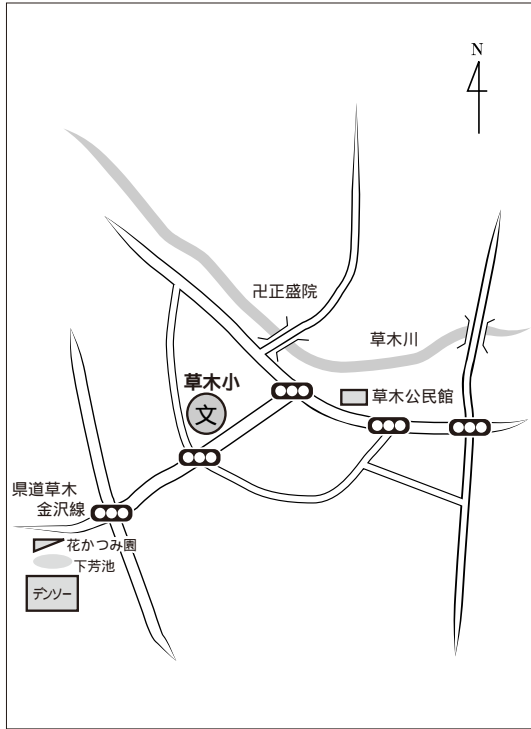
「クータ！」
げんかんを飛び出すと、クータをだき上げた。

童話作法講座 しろやまの会

講師 寺澤正美

シリーズ

阿久比を歩く⑨



元気に遊ぶ草木小の子どもたち

小学校正門付近に小さな色とりどりの自転車が並ぶ。子どもの声が聞こえるので、学校の中に足を踏み入れる。個人懇談会のため、学校の授業は半日で終了。一度家に帰った子どもたちがまた学校に出掛け、校庭で楽しそうに遊ぶ。

おじさん二人がぶらぶらしているので、物珍しそうに子どもたちが私たちを眺める。話を聞こうと近づくと笑顔で「こんにちは」と元気よくあいさつが響き、その場は歓迎ムードに変わる。

「うちの学校、大きなクスノキがあるから見てよ。子どもたちに手を引かれる。案内された場所は「ゆめひろば」。正門から入ってすぐ右手にあり、「草木っ子」の憩いの場である。クスノキをはじめ、イチヨウやケヤキなどの木が茂る。ベンチも整備され、自然観察ができる空間となっている。

樹齢約二百年。クスノキは手で「ピース」の形を取るように二股に伸び、「くすじいさん」の愛称で呼ばれる。「すこい木だね」。私たちがほめると子どもたちの顔がほころぶ。多少傷みが目立ち、しわが増えてきているようだ。草木っ子自慢のくすじいさんは、学校から巣立った多くの子どもたちを静かに見守り続けてきた。寒い日であったが、手をかざすとぬくもりが感じられた。

「次は飼育小屋に行こうよ」。手を引かれるままに飼育小屋へ向かう。「何か珍しい動物がいるの?」と友

あ
ぐ
い
ぶ
ら
り
旅

施設かいわいを行く(草木小中学校)



「草木っ子のいこいの場「ゆめひろば」」

家庭、園・学校が ともに育ち合うための手引きから

生活習慣・学習習慣・食育研究部会で作成した「家庭、園・学校がともに育ち合うための手引き」の中から、小学校子育てQ&Aの一部を紹介します。家庭教育の参考にしてください。

子育て Q&A

Q 塩分の取り過ぎが心配です。

塩分の取り過ぎは、体にはよくありません。

急に直そうと思っても無理ですから、毎日の食事を少しずつ薄味にしていき、味に慣れさせて、素材本来の味がおいしいと思えるようにしていきましょう。

それには家族の協力が必要です。手の届くところに塩やしょうゆを置かないようにして、あらかじめ付けた味だけで食べるようにみんなが協力しましょう。家族の体のためにもよいことです。

体を激しく動かし、汗をかいた後などは濃い味のを欲しがりますが、そういう場合は、水分をたくさん取れるようにしてあげましょう。甘いものを食べると、辛いものが欲しくなるという繰り返しになりがちです。おやつ後は、必ずお茶や水を飲むようにして、ジュースなどの飲料も置かないようにするとよいでしょう。



小学生なら、話を聞いて理解し、少しずついろいろなことに興味をもって考えられる年齢になっています。単に「～はいけない」という注意の仕方より、やめた方がいい理由や根拠を説明することで自分から考えるようになります。食品の栄養についての話や、特定の食品を偏って摂取しすぎた場合の危険性を話してあげてください。

一緒に料理をするのも、会話のきっかけになります。

激辛食品の多摂取による味覚障害もあります。将来的に味覚が鈍くならないようにするためにも、食品本来の味を楽しんでください。

子どもの体を考えた食生活の管理は大人の仕事です。その都度、気が付いたことを話してきかせていきましょう。

Q 果物を食後によく食べますが、どれくらいの量を取ったら健康に良いのでしょうか。また、食べる時間はいつが良いのでしょうか。

果物は一日に200g食べるのが理想です。果物に含まれる食物繊維（ペクチン）は血糖の上昇を緩やかにする作用や、コレステロールを下げる作用など生活習慣病の予防に役立ちます。果物はビタミンCが多い食品です。ほとんど生で食べるものなので、熱によるビタミンCの損失もありません。

一日の中で、ビタミンCの必要量が高まるのは朝です。朝のビタミンC源としては、手間の掛からない果物が適しているのではないのでしょうか。

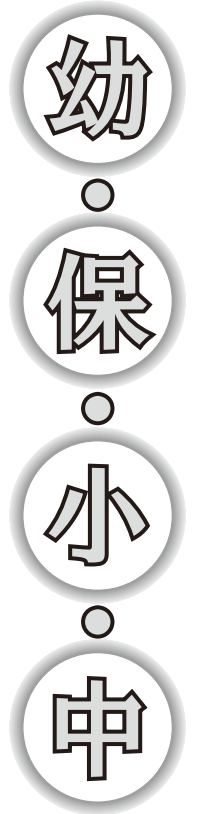
果物に含まれる糖質（果糖）は中性脂肪になりやすいので、夜遅くにたくさん食べるのは控えましょう。

果物の種類によって、栄養成分は異なりますので、いろいろな果物を食べるようにしましょう。



＝全国へ発信 32＝

一貫教育プロジェクト





めざせ!ハッピーライフ あぐい21

健康日本21あぐい計画

問い合わせ先 環境衛生課保健係

☎(48)1111(内311・312)

皆さんは体を動かすことが好きですか。

体を動かすことは、脂肪を燃焼させたり、筋力を強化して代謝を上げたりすることから肥満予防に効果的です。そのほかにも消化機能を向上させ、筋力や骨の丈夫さを保つなどの効果があります。気分のリフレッシュにもなります。

「めざせ!ハッピーライフあぐい21」計画の運動の項目での、みんなが目指す目標は「運動を楽しみ、身体機能の維持、増進を図る」と掲げています。無理のない程度に、自分が楽しんでできる運動をしてみよう。三十分行つことが大変なら、五分、十分の運動でも、続けていくことに意味があります。

年齢や体重、速度などで多少の違いはありますが、二十五歩歩くと約一キロカロリーのエネルギーを消費します。十分歩くと千歩ほどになるので、十分歩くだけでも、四〇キロカロリー消費したことになります。

正しい

ウォーキングフォームを知ろう

あごを軽く引き、視線は真っすぐ前方を見る。背すじを伸ばす。腕は肩と肘の力を抜いて、自然にふる。

歩幅は多少大股で。

かかとから着地し、つま先で蹴り出す。



安全に運動するために

運動の強度は、心もち息が弾むくらいが適当。

息は止めず、呼吸を意識する。

こまめに水分補給をする。

無理をせず、体調が悪いときは休む。

これまで運動習慣がない方がいきなり運動を始めると、思ってもいないような事故や体の故障が起こることがあります。

血圧や心臓に注意を必要とする方、膝や腰に痛みがある方などは特に注意が必要です。運動を始める前には、必ず医師に相談しましょう。

生活の中で体を動かす工夫

忙しくてなかなか運動の時間がとれない方も、生活の中で体を動かす工夫をしましょう。

自動車 自転車や徒歩にする。

電車やバスでは立って過ごす。

何かをしながら体を動かす。

テレビを見ているときや歯磨きをしているときに、足を上げ下げするなどをしてみましょう。

みんなで目指す目標

運動を楽しみ、身体機能の維持、増進を図る

はじめの一步



20歳~39歳

万歩計をつけ、1日に自分がどれくらい歩いているかを知ります。少なくとも月に1回は、30分以上の運動を楽しみます。



40歳~64歳

階段を利用するなど、自分の生活の中で体を動かす工夫をします。1日5分以上、ももあげ運動やラジオ体操など、体を動かすよう努めます。

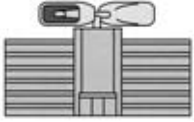


65歳以上

万歩計をつけ、1日に自分がどれくらい歩いているかを知ります。買い物や散歩など、積極的に外出します。



家事を行う。掃除や庭の草取りなどは、歩くより運動強度が高いのでお勧めです。姿勢を良くする。意識して上体を引き上げ、背すじを伸ばすようにしましょう。



行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は
☎(48)7030 へ問い合わせてください。最新
のメッセージを聞くことができます。

阿久比町地域防災計画改訂(案) パブリックコメント(意見募集)

町の地域防災計画は、地域における防災活動の効果的かつ具体的な実施を図るため、指定行政機関などの防災業務計画や県の地域防災計画と一体を成し、社会情勢の変化などに応じて常に実情に沿った計画としなければなりません。

平成20年2月に改訂した「阿久比町地域防災計画」について、平成20年6月に修正された愛知県地域防災計画と十分な整合を図るため、阿久比町地域防災計画改訂(案)をまとめました。

この計画(案)について皆さんからの意見を募集します。

案件名 阿久比町地域防災計画改訂(案)

公表方法 阿久比町地域防災計画の改訂内容をまとめた新旧対照表(案)を町ホームページ

(http://www.town.agui.lg.jp/ka/bosai/public_plan.html)

に掲載および防災交通課窓口で閲覧できます。

意見の募集期間 1月15日(木)~1月31日(土)

意見の提出方法 案件名、住所、氏名、意見を記入して、電子メール、ファックス、郵送(必着)または直接防災交通課の窓口(役場開庁時間内)へ提出してください。(様式は問いません)

意見の取り扱い 「阿久比町地域防災計画改訂」作成の参考にさせていただきます。意見の概要と意見に対する町の考え方はまとめて公表します。個別の回答はしませんのでご了承ください。公表の際には住所・氏名などの個人情報の開示しません。

提出先・問い合わせ先

阿久比町役場総務部防災交通課 ☎(48)1111(内208)

〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越50

電子メール bosai@town.agui.lg.jp

ファックス (48)0229

防災への意識改革

101

安全
まちづくり
住みよい
ニュース

防災交通課
☎(48)1111
(内208)

交通少年団らが 交通安全を呼び掛ける

12月6日、阿久比町交通安全推進協議会が町民に交通安全意識などを高めてもらおうと、「年末の交通安全キャンペーン」をオアシス大橋東信号交差点で行いました。

交通安全協会半田支部阿久比分会や宮津団地交通少年団などのメンバー約60人が参加して、ドライバーに「飲酒運転を根絶しよう」などの看板を見せたり、啓発グッズを配布したりして交通安全を呼び掛けました。



第2期阿久比町障害福祉計画(案) パブリックコメント(意見募集)

障害のある方たちの自立した生活を支援するため、第2期の阿久比町障害福祉計画(平成21年度～23年度)を策定しています。

障害者などを取り巻く生活環境は社会情勢によって大きく影響されます。そこで多種多様なニーズに対し、的確に対応するためノーマライゼーション(障害者などが地域で普通の生活を営むことを当然とする福祉の基本的な考え方)の理念である「ともに生き、支え合う社会づくり」を基本に阿久比町障害者計画推進協議会を発足し、障害福祉サービスなどの計画(案)をまとめました。

この計画(案)について皆さんからの意見を募集します。

案件名 第2期阿久比町障害福祉計画(案)

公表方法 第2期阿久比町障害福祉計画(案)を町ホームページ

(<http://www.town.agui.lg.jp/ka/jumin/public/shougaifukushikeikaku.pdf>)に掲載および住民福祉課窓口で閲覧できます。

意見の募集期間 1月5日(月)～2月4日(水)

意見の提出方法 案件名、住所、氏名、意見を記入して、電子メール、ファックス、郵送(必着)または直接住民福祉課の窓口(役場開庁時間内)へ提出してください。(様式は問いません)

意見の取り扱い 「第2期阿久比町障害福祉計画」作成の参考にさせていただきます。意見の概要と意見に対する町の考え方はまとめて公表します。個別の回答はしませんのでご了承ください。公表の際には住所・氏名などの個人情報の開示しません。

提出先・問い合わせ先

阿久比町役場民生部住民福祉課 ☎(48)1111(内306)

〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越 50

電子メール jumin@town.agui.lg.jp

ファックス (48)0229

水道使用料の検針票が変わります



1月の検針から『使用水量のお知らせ』が、現行の手書きの検針票から左記のような移動式端末での打ち出し用紙へ変更になります。

検針へご協力をお願いします。

メーターボックスの上に物を置かないでください。(車の移動)

飼い犬はメーターボックスから離してください。

漏水にご注意を。

週に1回～2回漏水の調査に心掛けましょう。

漏水の発見方法

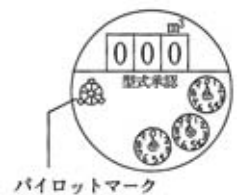
屋内のすべての蛇口を閉めても、水道メーターのパイロットマークが回っていればどこか宅内側で水が漏れています。少しの漏水でも放置しておくと思像以上の水量になりますので、早急に阿久比町指定給水装置工事業者に修繕を依頼してください。メーターから内側(宅内管)の修繕は個人負担です。

一般家庭が管理する内線漏水で発見後、直ちに修理改善することなどの要件を満たした場合、申請をすると水道料金の一部が軽減される場合があります。詳しくは上下水道課上水業務係に問い合わせてください。

悪徳商法に気を付けましょう。

上下水道課では、浄水器などの訪問販売、水道管の清掃などは一切行っていません。事前の依頼や了承がない限り、訪問による水質検査などは実施していません。(メーター替は、事前に上下水道課から文書で連絡します。)また、検針票で検針員が水道料金を集金することはありません。

問い合わせ先 上下水道課 ☎(48)1111(内339)



定額給付金を装った

『振り込め詐欺』や『個人情報の詐取』に注意

現在、「定額給付金」は住民への連絡や給付を行う段階ではありません。具体的な給付の方法などが決まり次第、速やかに広報します。

定額給付金に関して、

総務省

市町村や総務省などがATM（銀行・コンビニなどの現金自動預払機）の操作をお願いすることは、絶対にありません。

ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。

市町村や総務省などが、「定額給付金」の給付のために、手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません。

現時点で、市町村や総務省などが住民の世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を照会することは、絶対にありません。

自宅や職場などに市町村や総務省の職員などをかたり、電話がかかってきたり、郵便が届いたりしたら、迷わず、住んでいる市町村や最寄りの警察署（または警察相談電話（#9910））にご連絡ください。

問い合わせ先 総務課 ☎(48)1111 (内237)

後期高齢者医療制度(長寿医療制度)保険料の支払い方法

平成21年度から保険料の支払い方法が「年金からの支払い（特別徴収）」と「口座振替」の選択制となります。

口座振替での支払いを希望される方は保険課窓口で手続きしてください。

平成21年1月30日(金)までに手続きをすると、4月分から年金からの支払いが中止され、7月から口座振替に変わります。

被保険者本人、世帯主、配偶者のいずれかの口座から支払いができます。

これまで、2年間、国民健康保険税の納め忘れがなかった本人が口座振替で支払う場合や、世帯主・配偶者が、本人（年金収入が180万円未満の方）に代わって口座振替で支払う場合に限って、口座振替とすることができましたが、こうした限定がなくなりました。

- 1 手続きには、口座振替依頼書の提出が必要ですので、振替口座の預金通帳 通帳の届け印 被保険者証を持参してください。
- 2 口座振替に変更した場合、社会保険料控除は口座振替により支払った方に適用されます。
上記の期限を過ぎてから手続きをした場合は、6月分以降の年金支払いから中止となりますので、ご了承ください。

納付方法

年金からの支払い（特別徴収）

- ・ 年6回（年金の定期支払いの際に、年金の受給額から保険料が差し引かれます）

口座振替や納付書で納付（普通徴収）

- ・ 年8回（7月から翌年2月までの毎月）

問い合わせ先 保険課医療年金係 ☎(48)1111 (内257)

お知らせ

臨時保育士を募集

勤務場所・勤務内容

町立草木保育園

延長保育対応保育士（月曜日～金曜日午後三時半～午後七時）

町立北原保育園

延長保育対応保育士（月曜日～金曜日 午後三時半～午後七時・土曜日 午前十一時半～午後四時）
募集人員 両園とも若干名

勤務期間 採用日～平成二十一年三月三十一日

賃金 千円（時間給） 交通費月額二千円（自宅から勤務地まで二キロ以上の場合）

応募資格 保育士資格のある方で年齢六十四歳までの方（六十五歳定年）

提出書類 履歴書（市販のもの・写真添付）、保育士証の写し

申込期限 一月九日（金）
問い合わせ先 住民福祉課

☎（48）1111（内226）

学校給食用物資の納入業者を募集

平成二十一年度阿久比町学校給食用購入物資納入業者の指定申請を受け付けます。

希望の方は学校給食センターまで申請書を提出してください。

受付期間 一月五日（月）～三十日（金）

申請書は学校給食センターにあります。
申請・問い合わせ先 学校給食センター ☎（48）5111

広域還付申告センターを開設

パソコンを利用した確定申告書の作成補助、申告書の受け付け（仮收受）、申告用紙の交付を行う広域還付申告センターを開設します。

場所

アスナルホール（金山総合駅北口アスナル金山内）

開設日時

二月三日（火）～五日（木） 午前九時十五分～午後五時、二月六日（金） 午前九時十五分～正午

問い合わせ先

名古屋国税局個人課税課
☎052（951）3511（内4121）

自宅のパソコンで確定申告書が作成できる「国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）」の「確定申告書等作成コーナー」もご利用ください。

愛知県立高浜高等技術専門校 四月生を募集

募集科名と定員 電気工事科「二十人、ホーム設備ライン科」三十人、住宅インテリア科「三十人、住宅エクステリア科」三十人
訓練期間 電気工事科「四月八日

運転免許証をICカード化します

愛知県警察では1月4日申請分から運転免許証をICカード化します。

IC運転免許証とは ICチップ（半導体集積回路）を内蔵した運転免許証です。
開始時期 運転免許試験場は1月4日（日）申請分から、半田警察署は1月5日（月）申請分からです。



メリット 運転免許証の偽造防止とプライバシーの保護を図ります。IC運転免許証の形 大きさは現在の免許証と変わりませんが、ICチップを内蔵するために少し厚くなります。本籍欄が空欄となります。

手続き 「暗証番号」が必要です。ICチップに登録された情報を保護するため暗証番号を設定します。「4桁の数字が2組」必要ですので、あらかじめ準備してください。

手数料 従来の手数料に450円を加えた額に変更となります。
交付時期 運転免許証を取得したとき 運転免許証を更新したとき 運転免許証の再交付をしたとき
問い合わせ先 愛知県警察本部運転免許課 ☎052（801）211（内212）

～一年間、その他の科「四月八日～六月月間」
募集期間 一月八日（木）～二月二十日（金）
応募資格 職業を転換しようとする方で、中学校を卒業した方またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。電気工事科は中学校卒業見込者および若年未就職の方（おおむね三十歳未満）
説明見学会 第一回「一月二十九日（木）、第二回「二月十二日（木）

午後一時半開始（事前に電話で申し込んでください）
入校選考 新規学卒者二月十三日（金）、未就職者三月四日（水）、適性検査と面接
訓練経費など 授業料、実習用教材費は無料ですが、一部負担金があります。
問い合わせ先 高浜高等技術専門校 ☎0566（53）0031
半田公共職業安定所 ☎（21）0023

お知らせ

保護司に

おのむら やすゆき
大村 泰敬 さん

新しく保護司に大村泰敬さん(福住)が法務大臣から委嘱されました。保護観察官と協力して更生保護の仕事に従事します。

問い合わせ先 住民福祉課
☎(48)1111(内301)



県立横須賀高等学校 定時制生徒を募集

募集人員 普通科四十人
入学資格 中学校を卒業した方、今春中学校を卒業見込みの方または中学校卒業と同等以上の学力があると認められる方。

前期選抜日程
願書受付 三月三日(火)午前九時

午後四時、三月四日(水)午前九時

試験日 三月十七日(火)

合格発表 三月十九日(木)

後期選抜日程

願書受付 三月二十四日(火)午前

九時、午後四時、三月二十五日

(水)午前九時、午後三時

試験日 三月二十七日(金)

合格発表 三月三十日(月)

検定料 願書に九百五十円の愛知県収入証紙を添付

試験内容 前期選抜 作文、基礎

学力検査(国語、数学、英語の基礎的な学力検査)と面接。後期選

抜 作文と面接

問い合わせ先 県立横須賀高等学

校 ☎0562(32)1278

石綿による健康被害の救済に関する法律が改正

石綿による健康被害の救済に関する法律が改正

救済給付に関する改正の内容は、次のとおりです。

医療費、療養手当の支給開始

日が、申請日から療養開始日(ただし、申請日から三年前以前のときは三年前まで)に改正されました。すでに認定されている方も対象となります。

平成十八年三月二十七日以降に

中皮腫や肺がんにかかり、認定の

申請をしないで死亡された方の遺

族にも特別遺族弔慰金・特別葬祭

料(約三百万円)の申請ができる

ようになりました。

中皮腫や肺がんにかかり、平成

十八年三月二十六日以前に死亡さ

れた方の遺族に支給される特別遺

族弔慰金・特別葬祭料(約三百万

円)の請求期限が平成二十四年三

月二十七日までに延長されました。

問い合わせ先 半田保健所総務企

画課総務企画グループ ☎(21)

3341、環境再生機構フリーダ

イヤル 0120(389)931、

HP

<http://www.erca.go.jp/asbestos/>

AED(自動体外式除細動器)を使った実技講習会を開催

日時 二月十二日(木) 午後零時半~午後二時半

場所 町保健センター二階視聴覚集団指導室

募集人員 三十人(先着順)

内容 AED(自動体外式除細動器)を使った講義と実習。

募集期間 一月十三日(火)

費用 無料

申し込み・問い合わせ先 愛知県

半田保健所総務企画課

☎(21)3341 FAX(24)

7142 電子メール

handa_hc@pref.aichi.jp

「創作イベントからふるあぐい」を開催

地域活動支援センターあんどでは、障害のある方が参加できる創作活動のイベントを、アトリエAndante(あんだんて)との共同企画で開催しています。

今回のテーマは「書き初め・描初

め」です。墨汁と筆を使って、二〇

〇九年の抱負や目標を描いてみま

せんか。

日時 一月十七日(土) 午前十

時~正午

場所 地域活動支援センターあ

んど元浜事業所 東海市元浜町10

対象者 身体障害、知的障害、精

神障害のある方および障害のある

児童

参加費 四百円

定員 十人(先着順)

応募期間 一月六日(火)~一月十

五日(木)

問い合わせ先 地域活動支援セン

ターあんど元浜事業所 ☎056

2(31)7178 電子メール

shien@vanilla.ocn.ne.jp

「地方分権・道州制七三ナイン

尾張」参加者を募集

日時 二月五日(木)午後二時

半、

場所 小牧市まなび創造館・あ

さひホール

内容 岩崎美紀子筑波大学大

学教授による講演

定員 三百人(先着順)

入場料 無料

申込方法

住所・氏名・電話番号を記入の上

はがき、電話、FAX、Eメール

で申し込みください。

応募締切 一月二十八日(水)

申し込み・問い合わせ先 愛知県

総務部総務課 千四六〇 八五〇

一(住所不要)、☎052(95

4)6027、FAX052(9

54)6980、電子メール

somubu.somu@pref.aichi.lg.jp

カラダ美人 講座を開催

“今よりもっと美しくなりたい！”と
思っているあなたにピッタリの講座を
開催します。

講座では、健康的で美しい女性になる
秘訣を紹介します。人生をより健康
的で美しく輝かせてみませんか。

対象 64歳以下の女性

場所 町保健センター

定員 各コース20人

申込期限 1月15日(木)

希望のコース(複数でも可)を申し
込みください。託児を希望の方は申し
込みの際にお知らせください。

申し込み・問い合わせ先

環境衛生課 ☎(48)1111(内311・
312)

日程・内容

1月22日(木)は全コース合同開催です。

<骨粗しょう症編>

日にち	時間	内容
1月22日(木)	10:00~11:30	『キレイな歯で美しい表情を保とう！』 講師：関歯科医院 院長 関 均氏 歯科健診、ブラッシング指導、お肌年齢チェック 骨密度測定(今年度まだ受けていない方)
2月4日(水)	10:00~12:15	『食べて丈夫な骨を作ろう！～お料理教室～』 講師：管理栄養士 岡本 和代氏
	12:30~14:00	『カラダ美人になりたい人のために～運動実技～』 講師：健康体操指導員 サンフェローズ 伊藤 敦子氏

<貧血予防編>

日にち	時間	内容
1月21日(水)	10:30~12:45	『おいしく、楽しく食べたい！～貧血予防のお料理教室～』 講師：管理栄養士 岡本 和代氏
	13:00~14:00	『貧血に負けないカラダになろう！』 講師：ハーブ内科皮フ科 院長 竹内 秀俊氏
1月22日(木)	10:00~11:30	骨粗しょう症編の1月22日(木)と同じです。

<更年期編>

日にち	時間	内容
1月22日(木)	10:00~11:30	骨粗しょう症編の1月22日(木)と同じです。
1月26日(月)	13:30~15:00	講話『更年期を楽しく過ごすコツ』 実演『気分リフレッシュ！アロマオイルでフット マッサージ』 講師：社団法人愛知県助産師会 助産師

年始公共施設の休み案内 ごみ収集・し尿くみ取り

公共施設の休み案内 印は平常業務 は休み

施設名	1月				
	1日 (木)	2日 (金)	3日 (土)	4日 (日)	5日 (月)
阿久比町役場 ☎48-1111	死亡届・出生届など戸籍の届出、火葬の利 用手続きは、役場福祉室で受け付けます。				
保健センター ☎48-1111					
中央公民館 ☎48-1111					
町立図書館 ☎48-6231					
勤労福祉センター ☎48-6644					
ふれあいの森 ☎48-8431					
阿久比スポーツ村 ☎49-2500					
草木グランド ☎49-2500					
白沢グランド ☎49-2500					
板山グランド ☎49-2500					
丸山公園武道場 ☎48-6644					
半田斎場 ☎27-8700					

ごみ収集

問い合わせ先 環境衛生課

- ・1月4日(日)まで休業します。 ☎(48)1111(内310・317)
- ・年末は特にごみ収集所が混雑しますので、家の内外の掃除は計
画的に。

各地区年始燃えるごみ収集日

福住・福住園高台・阿久比団地・板山・高根台・メイツ巽
ヶ丘・白沢・白沢台・草木

収集開始日 1月5日(月)

横松・萩・宮津・宮津団地・宮津山田・坂部・卯之山・阿
久比・棕岡・矢口・高岡・植・大古根

収集開始日 1月6日(火)

家庭系・事業系ごみの東部知多クリーンセンターへの搬入について

搬入開始日 1月5日(月)

1月の資源ごみ・燃えないごみの収集

下記地区は、通常の収集日と異なりますので注意してください。(1月のみ)

地区名	1月の資源ごみ・燃えないごみの収集日
横松・萩・宮津団地	第2・第4木曜日
宮津・宮津山田	第3・第5木曜日
白沢・白沢台	第2・第4金曜日
草木	第3・第5金曜日

「阿久比町分別収集カレンダー」を確認のうえ収集日以外には
ごみを絶対に出さないでください。

し尿くみ取り

- ・1月4日(日)まで休業します。
- ・年始は1月5日(月)から平常日程でくみ取りをします。
- ・申し込みは、町指定のし尿くみ取り券取扱所でお早めに。

明けまして おめでとフございます

2009年も皆さんに町のホットな話題や情報を満載して、読みやすく親しみの持てる「広報あぐい」を作っていきたいと思えます。ホームページや役場庁舎東側に設置した電光掲示板からも、随時迅速に情報発信します。こちらをご覧ください。

今年もよろしくお願ひします。

スタッフ一同



天満社(高岡)の臥牛



北原天満宮(白沢)の臥牛

阿久比の郷を開いたとされる「英比磨」。英比磨とゆかりの深い北原天満宮(白沢)と天満社(高岡)はその祖父に当たると言われる菅原道真公をまつています。道真公と牛のかかわりは深く、天神をまつる二つの神社には立派な「牛像」があります。牛をやさしくなでながら心を込めて願ひごとをするとご利益があると言われていいます。今年が丑年、牛に願ひごとを託してみてもどうでしょうか。

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
 ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
 歴史と伝統を守り、教養を高めます。
 スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
 オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
 ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数 8,447 (19) 11月中の異動
 人口 25,074人(4) 出生 18 転入 78
 男 12,407人(5) 死亡 5 転出 87
 女 12,667人(1)

()は前月との増減数 平成20年12月1日現在

